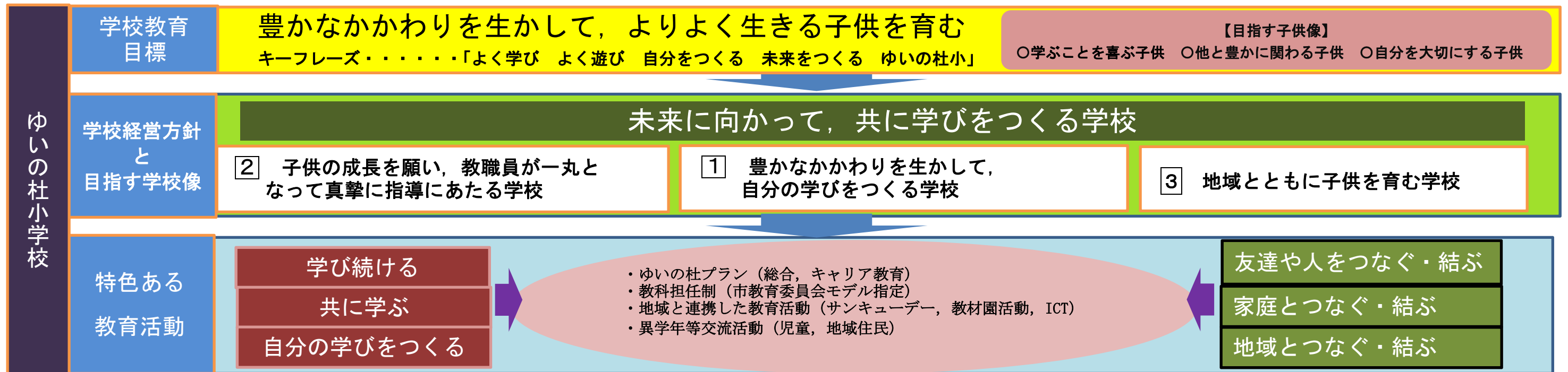


ゆいの杜小学校 学校経営 グランドデザインイメージ図（令和3年度～）【案】



ゆいの杜小学校をとりまく環境	今後の社会	市の理念・目標	清央小、地域学校園の伝統	地域の実態	子供の实態	地域・保護者の思いや願い
・予測困難な時代に、一人一人が未来の創り手となる。 ・情報化、グローバル化が進展する中で社会の変化を前向きに受け止め、社会や人生を豊かなものにしていく。 【必要となる資質・能力】 □知識及び技能 □思考力・判断力・表現力等 □学びに向かう力・人間性等	誰もが安心して学べ、活力にあふれる学校の中で、自信と志をもち、ともに支えながら未来を担う宮っ子を育む ①成長するための基盤を培う ②未来を生き抜く力を養う ③多様な児童生徒の状況に応じた指導・支援を行う ④信頼される教職員を育て、学校のチーム力を高める ⑤地域とともにある学校づくりを進める ⑥新しい時代にふさわしい教育環境を整える	○ 明治7年大乘寺を校舎にあて開校以来、約145年地域に根ざした小学校として歩んだ。 ○ 平成10年には、日本語指導の拠点校となり、多くの外国籍児童を受け入れた。 ○ 平成23年には、東日本大震災により校舎が被災し、4か月間、中学校校舎で授業を受けた。 ○ 仮設校舎より新校舎に引っ越しをして、落ち着いた環境のもと、学習や生活を進めた。 ○ 清原地域学校園では、キャリア教育を核としながら、平成22年度より小中一貫教育に取り組んだ。	○清原地区のニュータウンの区域で、近隣には清原工業団地や芳賀工業団地が隣接し、区内には多くの住宅や商業施設などが建設されている。また、一部においては農業も行われている。 ○住む人が互いに協力し、助け合いながら発展する街の姿を「結い」とし、その結びつきが自然豊かな地区にあることから「ゆいの杜」と名付けられ、住居表示で正式に町名となった。 ○宅地化の進行により、自治会等、地域組織の再編が進んでいる。 ○地域に大規模の工場があるため、住民は会社員が多く、日本各地から移り住んできている。 ○住民や店舗の協力も期待できる地域である。 ○体育館や野球場、サッカー場などのスポーツ施設に恵まれ、地区においてマラソン大会なども開催されている。 ○2022年より公共交通機関としてのLRTが開通する予定である。	○多くの児童が学習は大切と考え、宿題や翌日の準備をきちんとしようとする。 ○学習課題の解決に向けて熱心に取り組む。 ○児童同士が協働して学び合える。 ○明るく素直で何事にもまじめに取り組む。 ○挨拶を進んで行き、友達に思いやりをもって関わる。 ○敏捷性や走力、持久力に優れている。 ○体育的行事に、目標をもち、積極的に取り組む。 ○帰国子女や外国籍の児童が多い。	知 徳 体 他	[意見交換会より 2018. 12. 16] ○人間性形成に重点を置く教育の推進 ○幼保小中が連携した学力向上 ○教科教育充実に向けた地域人材の活用 ○きめ細かな指導の実施（習熟度、特別支援教育等） ○Wi-Fi環境など新しいシステム導入、タブレット型パソコンを使った授業の推進 ○様々な活動の拠点となる学校の具現化

